



Cisco Unity Express ボイスメール システム ユーザガイド - Release 2.1

リリース 2.1

このマニュアルでは、Cisco Unity Express ボイスメール システムが備えるいくつかの高度なボイスメール機能について説明します。このボイスメール システムの基本的な機能について説明した『[Cisco Unity Express Voice-Mail System Quick Start Guide](#)』とともに利用してください。

目次

- [電話での Cisco Unity Express へのアクセス \(P.1\)](#)
- [グリーティングの管理 \(P.2\)](#)
- [パスワードの変更 \(P.4\)](#)
- [名前の録音の変更 \(P.5\)](#)
- [同報リストの使用方法 \(P.5\)](#)

電話での Cisco Unity Express へのアクセス

内線番号または外線番号をダイヤルして、Cisco Unity Express にコールします。

- ユーザ自身の電話からコールする場合は、PIN を要求されたら入力し、# を押します。
- 外線電話番号またはほかのユーザの内線電話番号からコールする場合は、次の手順を実行します。
 - ID (通常はユーザの電話内線番号) を要求されたら入力し、# を押します。次に PIN を入力し、もう一度 # を押します。
 - PIN を要求されたら、* を押します。指示に従って ID (通常はユーザの内線番号) を入力し、# を押します。次に PIN を入力し、もう一度 # を押します。

グリーティングの管理

グリーティングは、ユーザのボイスメールに到達した発信者が聞くメッセージです。次のグリーティングを利用できます。

- **標準グリーティング**：ユーザのボイスメールに到達した発信者に再生される、通常のグリーティング。このグリーティングは、デフォルトのシステム グリーティング (Sorry, <extension xxxx>/<user name> is not available) か、ユーザが録音して、標準グリーティングとして選択したグリーティングのいずれかです。
- **オプション グリーティング**：ユーザが録音し、ボイスメール メニューを使用してオンまたはオフにするオプション グリーティング。このグリーティングは、標準グリーティングを置き換えて使用します。たとえば、休暇を取る場合は、不在中に発信者に再生される特別なグリーティングを録音します。

グリーティングを管理するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** 「電話での Cisco Unity Express へのアクセス」の手順を実行して、メインのボイスメール メニューに進みます。
- ステップ 2** 4 を押して、セットアップ オプション メニューにアクセスします。
- ステップ 3** 1 を押して、グリーティング メニューにアクセスします。アクティブなグリーティングが再生されます。
- 現在のグリーティングを再録音するには、1 を押します。「現在のグリーティングの再録音」を参照してください。
 - オプション グリーティングのオン/オフを切り替えるには、2 を押します。「オプション グリーティングのオン/オフの切り替え」を参照してください。
 - 標準グリーティングとオプション グリーティングを再録音するには、3 を押します。「標準グリーティングの再録音」および「オプション グリーティングの再録音」を参照してください。
 - すべてのグリーティングを聞くには、4 を押します。「すべてのグリーティングの確認」を参照してください。
-

現在のグリーティングの再録音

-
- ステップ 1** 現在のグリーティングを再録音するには、現在のグリーティングが再生された後に 1 を押します。
- ステップ 2** トーンが聞こえたら、グリーティングの内容を読み上げます。終了したら # を押します。
- ステップ 3** 新しく録音したグリーティングが再生されます。このグリーティングを受け入れて操作を続行するには、# を押します。再録音するには、1 を押します。
-

オプション グリーティングのオン/オフの切り替え

-
- ステップ 1** オプション グリーティングのオン/オフを切り替えるには、グリーティング メニューで **2** を押し
ます。
- ステップ 2** オプション グリーティングがオンになっている場合は、オプション グリーティングが再生されま
す。オプション グリーティングをオフにするには、**2** を押し
ます。
- オプション グリーティングがオフになっている場合は、**2** を押すとオンになります。
- オプション グリーティングをまだ録音していない場合や再録音する場合は、「[オプション グリー
ティングの再録音](#)」の手順を実行します。
-

標準グリーティングの再録音

標準グリーティングを再録音するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** グリーティング メニューで、**3** を押し
ます。
- ステップ 2** グリーティングを再録音するには、**1** を押し
ます。
- ステップ 3** トーンが聞こえたら、グリーティングの内容を読み上げます。終了したら **#** を押し
ます。
- ステップ 4** 新しく録音したグリーティングが再生されます。このグリーティングを受け入れて操作を続行す
るには、**#** を押し
ます。再録音するには、**1** を押し
ます。
-

オプション グリーティングの再録音

オプション グリーティングを再録音するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** グリーティング メニューで、**3** を押し
ます。
- ステップ 2** **3** を押して、グリーティングを再録音します。
- ステップ 3** トーンが聞こえたら、グリーティングの内容を読み上げます。終了したら **#** を押し
ます。
- ステップ 4** 新しく録音したグリーティングが再生されます。このグリーティングを受け入れて操作を続行す
るには、**#** を押し
ます。再録音するには、**1** を押し
ます。
-

すべてのグリーティングの確認

- ステップ 1** すべてのグリーティングを聞くには、グリーティングメニューで **4** を押します。標準グリーティング、オプショングリーティング、および現在のグリーティングが再生されます。
- ステップ 2** 次の操作を実行できます。
- 現在のグリーティングを再録音するには、**1** を押します。
 - オプショングリーティングのオン/オフを切り替えるには、**2** を押します。
 - ほかのグリーティングを再録音するには、**3** を押します。
 - すべてのグリーティングをもう一度確認するには、**4** を押します。

パスワードの変更

ボイスメールパスワードを変更するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** 「電話での [Cisco Unity Express へのアクセス](#)」の手順を実行して、メインのボイスメールメニューに進みます。
- ステップ 2** **4** を押して、セットアップ オプションメニューにアクセスします。
- ステップ 3** **3** を押して、個人用設定にアクセスします。
- ステップ 4** パスワードを変更するには、**1** を押します。
- ステップ 5** 新しいパスワードを入力します。終了したら **#** を押します。
- ステップ 6** 確認のためにもう一度パスワードを入力し、**#** を押します。



- (注) パスワードは、Cisco Unity Express のグラフィカルユーザインターフェイス (GUI) を使用して変更することもできます。GUI にアクセスするには、Microsoft Internet Explorer を使用して Cisco Unity Express サーバに接続し、英数字ユーザ ID とパスワードを使用してログインします。サーバのアドレス、ユーザ ID、またはパスワードが不明な場合は、システム管理者に問い合わせてください。

名前の録音の変更

名前の録音（発信者がユーザを識別するための名前）を変更するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** 「電話での Cisco Unity Express へのアクセス」の手順を実行して、メインのボイスメールメニューに進みます。
- ステップ 2** 4 を押して、セットアップ オプションメニューにアクセスします。
- ステップ 3** 3 を押して、個人用設定にアクセスします。
- ステップ 4** 名前の録音を変更するには、2 を押します。
- ステップ 5** 新しい名前を録音するには、トーンが聞こえるのを待ってから、姓名を発音します。終了したら # を押します。
- ステップ 6** 新しく録音した名前が再生されます。そのまま使用する場合は # を押し、再録音する場合は 1 を押します。
-

同報リストの使用方法

同報リストを使用すると、複数のシステム ユーザに宛ててボイスメールメッセージを同時に送信できます。リストのメンバーには、次の任意のエンティティを使用できます。

- ユーザ
- グループ
- 汎用の配信メールボックス
- ほかのパブリック同報リスト
- ほかのプライベート同報リスト



(注) プライベート同報リストは、Cisco Unity Express の GUI を使用してアクセスし、修正することもできます。GUI にアクセスするには、Microsoft Internet Explorer を使用して Cisco Unity Express サーバに接続し、英数字ユーザ ID とパスワードを使用してログインします。サーバのアドレス、ユーザ ID、またはパスワードが不明な場合は、システム管理者に問い合せてください。

同報リストメニューへのアクセス

同報リストメニューにアクセスするには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** 「電話での Cisco Unity Express へのアクセス」の手順を実行して、メインのボイスメールメニューに進みます。
- ステップ 2** 4 を押して、セットアップ オプションメニューにアクセスします。
- ステップ 3** セットアップ オプションメニューで、2 を押します。

ステップ 4 4 を押して、ボイスメール同報リストにアクセスします。



(注) Cisco Unity Express Release 2.1 では、このメニューのオプションは 4 のみです。

同報リストメニューでは、次の操作を番号で選択できます。

1	プライベート同報リストを確認します。後述の「 プライベート同報リストの確認 」を参照してください。
2	プライベート同報リストのメンバーと名前の録音を追加または修正します。後述の「 プライベート同報リストの追加 」または「 プライベート同報リストの修正 」を参照してください。
3	プライベート同報リストを削除します。後述の「 プライベート同報リストの削除 」を参照してください。
4	パブリック同報リストを確認します。後述の「 パブリック同報リストの確認 」を参照してください。
5	パブリック同報リストのメンバーと名前の録音を追加または修正します。後述の「 パブリック同報リストの追加 」または「 パブリック同報リストの修正 」を参照してください。
6	パブリック同報リストを削除します。後述の「 パブリック同報リストの削除 」を参照してください。

プライベート同報リストの設定

プライベート同報リストの確認

ステップ 1 プライベート同報リストの一覧を聞くには、同報リストメニューで 1 を押します。

ステップ 2 リストのメンバーを聞くには、リスト番号 (1 ~ 5) を入力します。

リストの確認中は、次の操作を番号で選択できます。

3	メンバーを削除します。メンバー名の再生中に押します。削除を確定するには、1 を押します。
7	前のメンバーの再生を繰り返します。
77	リストの先頭に巻き戻します。
8	再生を一時停止します。
9	次のメンバーにスキップします。
99	リストの最後のメンバーにスキップします。

プライベート同報リストの追加

-
- ステップ 1** 同報リストメニューで、**2**を押します。
- ステップ 2** 未設定の空リストの番号（1～5）を入力します。
- ステップ 3** 次の「[プライベート同報リストの修正](#)」の説明に従って、1名またはそれ以上のメンバーをリストに追加し、リスト名を録音します。リストを保存すると、新しい同報リストの作成が完了します。
-

プライベート同報リストの修正

-
- ステップ 1** 同報リストメニューで、**2**を押します。
- ステップ 2** リスト番号（1～5）を入力します。
- ステップ 3** 次のいずれかの操作を番号で選択します。

1	リストにメンバーを追加します。後述の「 プライベート同報リストへのメンバーの追加 」を参照してください。
2	現在のリストのメンバーの名前を再生します。「 プライベート同報リストの確認 」のオプションを参照してください。終了するには、 # を押します。
3	メンバーを削除します。後述の「 プライベート同報リストからのメンバーの削除 」を参照してください。
4	リストの名前を録音します。後述の「 プライベート同報リストの名前の録音 」を参照してください。

プライベート同報リストへのメンバーの追加

-
- ステップ 1** 同報リストメニューで、**2**を押し、リスト番号を選択します。
- ステップ 2** メンバーを追加するには、**1**を押します。
- ステップ 3** メンバー名を入力します（デフォルト）。または、**##**を押して、名前指定するか、番号指定するかを切り替えます。
- ステップ 4** 1つのエントリの操作を終了したら、そのたびに**#**を押します。
- ステップ 5** メンバー名が複数存在する場合は、メンバーを番号で選択します。
- ステップ 6** **#**を押して、メンバーの追加を停止します。
-

プライベート同報リストからのメンバーの削除

- ステップ 1 同報リストメニューで、**2** を押し、リスト番号を選択します。
- ステップ 2 メンバーを削除するには、**3** を押します。
- ステップ 3 次のいずれかの操作を番号で選択します。

1	現在のリストのメンバーの名前を再生し、再生中に削除します。「 プライベート同報リストの確認 」のオプションを参照してください。終了するには、 # を押します。
2	リストのメンバーを名前または内線番号で指定して削除します。 <ul style="list-style-type: none"> 1. メンバー名を入力します (デフォルト)。または、## を押して、名前で指定するか、番号で指定するかを切り替えます。 2. 1つのエントリの操作を終了したら、そのたびに # を押します。 3. メンバー名が複数存在する場合は、メンバーを番号で選択します。

プライベート同報リストの名前の録音

- ステップ 1 同報リストメニューで、**2** を押し、リスト番号を選択します。
- ステップ 2 **4** を押して、リスト名を録音します。
- ステップ 3 トーンが聞こえたら、リスト名を録音します。



ヒント 名前とともに、リストの番号も録音してください。

- ステップ 4 録音中は、次のいずれかの操作を番号で選択できます。

1 または #	録音を停止します。録音した内容が再生されます。再録音する場合は 1 を押し、名前の録音をそのまま使用する場合は # を押します。
2	録音を保存します。録音した内容が再生されます。再録音する場合は 1 を押し、名前の録音をそのまま使用する場合は # を押します。
3	録音を削除して、最初からやり直します。


プライベート同報リストの削除

- ステップ 1** 同報リストメニューで、**3**を押します。
- ステップ 2** リスト番号を入力します（1～5）。または、**##**を押して、番号入力から名前入力に切り替えます。同報リストの名前を入力します。
- ステップ 3** リストが複数見つかった場合は、リスト番号を選択します。
- リストが1つだけ見つかった場合は、**#**を押してリストを削除します。

パブリック同報リストの設定

パブリック同報リストの確認

- ステップ 1** 同報リストメニューで、**4**を押します。
- ステップ 2** 確認するリストのリスト番号を入力します。
- リストの確認中は、次の操作を番号で選択できます。

3	メンバーを削除します。メンバー名の再生中に押します。削除を確定するには、 1 を押します。
	 (注) ユーザがメンバーを削除できるのは、ユーザが所有するパブリック同報リストのみです。
7	前のメンバーの再生を繰り返します。
77	リストの先頭に巻き戻します。
8	再生を一時停止します。
9	次のメンバーにスキップします。
99	リストの最後のメンバーにスキップします。

パブリック同報リストの追加

- ステップ 1** 同報リストメニューで、**5**を押します。
- ステップ 2** 未設定の空リストの番号（1～5）を入力します。
- ステップ 3** 次の「[パブリック同報リストの修正](#)」の説明に従って、1名またはそれ以上のメンバーをリストに追加し、リスト名を録音します。リストを保存すると、新しい同報リストの作成が完了します。

パブリック同報リストの修正



(注) ユーザが修正できるのは、ユーザが所有するパブリック同報リストのみです。

パブリック同報リストへのメンバーの追加

- ステップ 1 同報リストメニューで、**5** を押し、リスト番号を選択します。
- ステップ 2 メンバーを追加するには、**1** を押します。
- ステップ 3 メンバー名を入力します (デフォルト)。または、**##** を押して、名前で指定するか、番号で指定するかを切り替えます。
- ステップ 4 1つのエントリの操作を終了したら、そのたびに **#** を押します。
- ステップ 5 メンバー名が複数存在する場合は、メンバーを番号で選択します。
- ステップ 6 **#** を押して、メンバーの追加を停止します。

パブリック同報リストからのメンバーの削除

- ステップ 1 同報リストメニューで、**5** を押し、リスト番号を選択します。
- ステップ 2 メンバーを削除するには、**3** を押します。
- ステップ 3 次のいずれかの操作を番号で選択します。

1	現在のリストのメンバーの名前を再生し、再生中に削除します。「 パブリック同報リストの確認 」のオプションを参照してください。終了するには、 # を押します。
2	リストのメンバーを名前または内線番号で指定して削除します。 <ol style="list-style-type: none"> 1. メンバー名を入力します (デフォルト)。または、## を押して、名前で指定するか、番号で指定するかを切り替えます。 2. 1つのエントリの操作を終了したら、そのたびに # を押します。 3. メンバー名が複数存在する場合は、メンバーを番号で選択します。

パブリック同報リストの名前の録音

ステップ 1 同報リストメニューで、**5** を押し、リスト番号を選択します。

ステップ 2 **4** を押して、リスト名を録音します。

ステップ 3 トーンが聞こえたら、リスト名を録音します。



ヒント

名前とともに、リストの番号も録音してください。

ステップ 4 録音中は、次のいずれかの操作を番号で選択できます。

1 または #	録音を停止します。録音した内容が再生されます。再録音する場合は 1 を押し、名前の録音をそのまま使用する場合は # を押します。
2	録音を保存します。録音した内容が再生されます。再録音する場合は 1 を押し、名前の録音をそのまま使用する場合は # を押します。
3	録音を削除して、最初からやり直します。

パブリック同報リストの削除



(注)

削除するリストを所有している必要があります。

ステップ 1 同報リストメニューで、**6** を押します。

ステップ 2 リスト番号を入力します (1 ~ 5)。または、**##** を押して、番号入力から名前入力に切り替えます。同報リストの名前を入力します。

ステップ 3 リストが複数見つかった場合は、リスト番号を選択します。

リストが 1 つだけ見つかった場合は、**#** を押してリストを削除します。

CCSP、CCVP、Cisco Square Bridge のロゴ、Follow Me Browsing、および StackWise は、Cisco Systems, Inc. の商標です。Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn、および iQuick Study は、Cisco Systems, Inc. のサービスマークです。Access Registrar、Aironet、ASIST、BPX、Catalyst、CCDA、CCDP、CCIE、CCIP、CCNA、CCNP、Cisco、Cisco Certified Internetwork Expert のロゴ、Cisco IOS、Cisco Press、Cisco Systems、Cisco Systems Capital、Cisco Systems のロゴ、Cisco Unity、Empowering the Internet Generation、Enterprise/Solver、EtherChannel、EtherFast、EtherSwitch、Fast Step、FormShare、GigaDrive、GigaStack、HomeLink、Internet Quotient、IOS、IP/TV、iQ Expertise、iQ のロゴ、iQ Net Readiness Scorecard、LightStream、Linksys、MeetingPlace、MGX、Networkers のロゴ、Networking Academy、Network Registrar、Packet、PIX、Post-Routing、Pre-Routing、ProConnect、RateMUX、ScriptShare、SlideCast、SMARTnet、StrataView Plus、TeleRouter、The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient、および TransPath は、米国および一部の国における Cisco Systems, Inc. とその関連会社の登録商標です。

このマニュアルまたは Web サイトで言及されているその他の商標はすべて、それぞれの所有者のもので、「パートナー」という語の使用は、シスコと他社の提携関係を意味するものではありません。(0502R)

Copyright © 2005, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501